

プランクトン調査結果のお知らせ

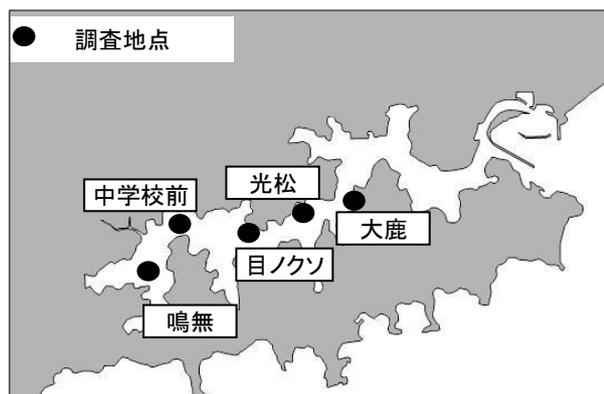
本日、午前10時から浦ノ内湾のプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で2 cells/mL、ヘテロシグマ・アカシオが最高で450 cells/mL、ケラチウム属が最高で3 cells/mL確認されました。また、麻痺性貝毒原因種であるアレキサンドリウム属が最高で1 cell/mL確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

		カレニア・ミキモイ	ヘテロシグマ・アカシオ	ケラチウム属	アレキサンドリウム属	珪藻類
鳴無	2m	1	0	2	0	-
	5m	2	0	0	0	-
	8m	0	0	0	0	-
中学校前	2m	0	0	3	0	0
	5m	0	0	1	0	10
	12m	0	0	3	0	0
目ノクソ	2m	1	0	3	0	-
	5m	0	0	2	0	-
	15m	0	0	1	0	-
光松	2m	0	50	2	1	100
	5m	0	0	3	0	60
大鹿	2m	0	450	0	1	-
	5m	0	0	0	0	-



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ:
数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ:
50,000～cells/ml(魚類のへい死)
- ・ケラチウム属: 100 cells/ml(餌食いの悪化)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページ及びNABRASでもご覧いただけます。

ホームページ: <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>
NABRAS: https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp/red_tide.html